

平成23年度 学校通信

音戸っ子だより

呉市立音戸小学校

6月号

音戸小学校がスタートして早二ヶ月が経ちました。児童朝会や遠足等を通して1年生もすっかり学校生活に慣れてきたようです。

6月、これから梅雨に入りじめじめとした日が続くことが予想されます。雨のために外で遊べない日もあるでしょう。雨の日の暮らしを工夫しながら、安全で楽しい学校生活を送らせたいと思います。



(児童朝会でのゲーム)

気持ちよく晴れ上がった青空のもと、6年生は一泊二日の修学旅行に行きました。今回の訪問先の一つに、下関市立考古博物館があります。この博物館のエントランス正面に、実物大の貯蔵用堅穴(レプリカ)があります。その堅穴は人が入れる大きさを持ち、深さは3メートル以上あります。2000年以上前の人々は、この穴の中に食物を保管していたようです。温度変化が少なく保管に適していたのでしょう。しかし、この地下倉庫にも欠点があったのです。それは、小動物によって保管していた食物を食べられてしまうことでした。その後、人々は高床式の倉庫を作るようになっていきます。知恵を絞り、苦難を乗り越えていった我々の先祖の暮らしぶりを垣間見ることができました。静かに歴史を学ぶことのできる博物館でした。

さて、先日の大雨警報の際には、各家庭・地域での対応、誠にありがとうございました。再度の確認となりますが、朝6:30の段階で警報が出ていたら休校。その際には家庭連絡はいたしません。また、学校にいる間に警報が出ましたら、保護者と一緒に下校となります。広島市内で3人の児童が亡くなるという痛ましい出来事がありました。地域で、危険な箇所・危険な様子を見かけられましたら、保護者同士で連携を取ったり、学校へ一報いただくなど、子ども達を大人全員で見守っていきたくと考えております。どうぞ、よろしく願いいたします。

校長室から

小川雅史

4月29日 呉みなと祭りが行われました。音戸小学校からも9名の子ども達が瀬堀等でパレードに参加しました。周りの人たちからの声援を受けて子ども達はしっかり歩きました。来年は、清盛祭りがある予定です。音戸小学校からも多くの子ども達が参加し祭りを盛り上げてくれるものと期待しています。



5月13日(金)5年生が、わいわい村で米作りの第一歩「モミ蒔き」を体験させていただきました。地域の方々が大勢来られ、苗床へのモミの蒔き方を丁寧に教えてくださいました。子ども達は、一人1枚ずつ用意して下さった苗床にモミができるだけ重ならないように気を配りながら丁寧に蒔いていました。これからの学習で米作りの大変さを学び、実ったときの大きな喜びを感じて欲しいと思います。地域の皆様、ありがとうございました。また、これからのご指導もよろしくお願い致します。



5月19日(木)・20日(金)と6年生は、山口県(下関・萩方面)に修学旅行に行きました。天候にも恵まれ、子ども達は、大きな思い出を作ってきたようです。疲れていたにもかかわらず、到着後の式にも立派な態度で臨みました。さすが最高学年です。

修学旅行の中で学んだことをこれからの学校生活で生かしてほしいと思います。



東北地方大震災義援金

※ 東北地方大震災への義援金に対するご協力ありがとうございました。ご協力いただいた64,225円を広島県PTA連合会に送金いたしました。ありがとうございました。

交通指導 6月 1日(水)
15日(水)

※ 昨年度まで行っていましたPTAの資源回収は、本年度は行いません。再度お伝えいたします。